



令和7年度がスタートしました。今年度もよろしくお願いします。

4月も中旬となり、各学校の桜も満開になっています。学校では入学式も終わり、子ども達も希望にあふれて登校しているのではないのでしょうか。満開の桜を見ると、中学校の国語の教科書に載っていた「言葉の力」（大岡信 著）という文章を思い出します。

この作品の中に、染織家志村ふくみさんの話が出てきます。美しく桜色に染まった糸で織った着物を見せて説明してくれます。着物の桜色は桜の花びらを煮詰めて色を取り出したのではなく、あの黒くごつごつした桜の皮から取り出したというのです。それも一年中、どの季節でもとれるわけではなく、桜の花が咲く直前の皮から取れるそうです。なかなか想像できませんが、あのごつごつした黒い幹はピンクに染まっているのです。

厳しい冬を過ごした桜は春になり、人間には見えませんが、木全体で最上のピンクの色になろうとし懸命に活動している桜の木。そして、ほんの先端の花びらだけがピンクに色づくのです。

この文章を読んでから、桜を見るたびに、厳しい季節を乗り越えて生きている桜の生命力を強く感じ、何か大きな力をもらったように思えるようになりました。私たちには見えないものがたくさんあります。その中に、大事なものが隠れていることもあるような気がします。

新学期が始まりました。子ども達が、何を語り、伝えたいのか。教師として子ども達としっかり向き合い、見取っていききたいものです。

今、釈迦堂川の桜は満開となり、最上のピンクに染まっています。



## 教育研修センター・教育支援センターの業務内容について

今年度、教育研修センター・教育支援センターの業務内容が大きく変わりましたので、お知らせします。昨年度まで実施していた夏季セミナー研修やジャンプアップ研修に加え、市新採用教員・新任常勤講師研修会などもセンターで行うようになりました。さらに県教育研修センターが実施している基本研修、職能研修、専門研修等もセンターで受付するようになります。教育研修センターの機能を十分に生かし、より深い研修ができるようにしていきたいと考えております。また、教育支援センターにおいても、教育相談や保健・福祉・医療等と連携した就学相談の充実を図り、様々な課題を抱える子ども達のためによりよい支援ができるようにしていきます。さらに特別な支援を要する子どもの心理検査・適性検査の実施をし、資料を提供することができるようになっています。

### <教育研修センターの事業内容>

- 教科等教育研修、セミナー研修、ジャンプアップ研修、外部講師派遣研修等
- 県教育センターが実施している基本研修、職能研修、専門研修
- 市新採用教員・新任常勤講師研修会等
- 全国教員研修プラットフォーム・Plant
- 要請訪問と支援訪問
- 適応指導「すこやか教室」の運営
- サポートティーチャー
- ムシテックプログラム開発
- 架け橋期の学び（こども課との連携）
- 地域学校連携（社会に開かれた教育課程）



## <教育支援センターの事業内容>

- 当該児童生徒及び保護者に対するカウンセリング、教職員に対するコンサルテーション  
訪問教育相談
  - 特別な支援を要する子どもの心理検査・適性検査等
  - 個別の教育支援計画にもとづく支援体制の整備、個人情報との共有と支援の具体化、合理的配慮に係る実績事例の共有、小・中学校と幼稚園・こども園、特別支援学校との連携
  - 保健・福祉・医療等と連携した就学相談
  - 特別支援コーディネーター研修会
  - ムシテックに関わる特別支援教育
- その他に、センターだより「みち」の発行（月1回）や教材開発を行っています。

センターのスタッフです。よろしくお願いします。

- <教育研修センター・教育支援センター> 所長・指導主事 安田柳一  
 <教育研修センター> 社会教育主事兼指導主事 根本雄一（ムシテックから）  
 指導主事 十文字直子（須賀川一小から）  
 すこやか教室指導員 小宅春夫 圓通圭司 小林美津江  
 <教育支援センター> 指導主事 三瓶浩美（学校教育課から）  
 指導主事 西牧辰典（大笹生特別支援学校から）  
 指導主事 芳賀孝美（非常勤）  
 S S W r 相樂麻紀 河住裕子



## ◇ 適応指導「すこやか教室」開所式の実施 ◇



4月8日（火）、約10名の子ども達を迎えて、すこやか教室の開所式が行われました。所長あいさつの後、3名の指導員と2名の指導主事からのお話があり、続いて、子ども達の新年の抱負を指導員が読み上げました。今年度も、すこやか教室は、過ごしやすく温かい居場所と学びの場を提供しています。

不登校についてお困りの方は、遠慮なくご相談ください。

## 4・5月の主な研修予定

- 4月 8日（火）すこやか教室開所式  
 15日（火）小・中初任者研修、新規採用養護教諭、学校栄養職員研修  
 16日（水）市新採用教員・新任常勤講師研修会  
 22日（火）新任校長・副校長研修会  
 小・中学校中堅教諭等資質向上研修  
 養護教諭中堅教諭資質向上研修  
 23日（水）新任教頭研修会（小・中）  
 特別支援学級等新任担当教員研修会  
 24日（木）新任校長・副校長研修会（小）  
 25日（金）新任教頭研修会（小）  
 5月 12日（月）新任校長・副校長研修会  
 13日（火）初任者研修・新規採用養護教諭・栄養教諭研修会～14日  
 免許外教科担任教員研修会（技術）  
 14日（水）〃（美術、技術、家庭）  
 15日（木）〃（美術、家庭）

## 教師のための読書案内

### 「自律と尊重を育む学校」 （工藤勇一 編著）時事通信社

麴町中学校長としての学校運営について書かれた本。当たり前前に実施していた学校の教育活動と業務を見直した実践記録です。「学校は幸福で持続可能な社会をつくるためにある」という視点で、学校の教育活動を見直しています。その中に、「大人が手をかければかけるほど生徒は自律を失う。手をかけられ続けた生徒は、うまくいかないと人のせいにする」という言葉があります。自己決定を促す三つの言葉、「どうしたの?」「どうしたいの?」「先生には何が支援できるの?」という言葉。自己決定を重ね、自己肯定感を高めたいですね。